

# 静岡大学 公開講座 2022



静岡大学



---

# 公開講座

---

静岡大学では、本学の専門的、総合的な教育・研究機能を開放することによって、地域社会に対し広く学習の機会を提供することを目的として、1978（昭和53）年より実施しています。

静岡と浜松にキャンパスをもつ静岡大学の特徴を生かし、県内各地で開催します。

## CONTENTS

受講にあたって	3
公開講座開設一覧	4
講座案内	
教養を高める	6
科学・自然に親しむ	11
身体を動かす	19
その他の大学開放事業	23
主要会場へのアクセス	31



## 1 受講対象者

原則として、どなたでも受講できます。ただし、講座により受講対象を限定している場合がありますので、各講座の「対象」の欄をご覧ください。

## 2 実施会場

会場は、講座によって異なります。各講座の「会場」の欄をご覧ください。なお、主要会場への交通案内については、31～35ページをご参照ください。

## 3 申込方法

各講座の「申込方法」の欄をご確認ください。お申込後、受講料の納入方法や会場など、詳細について連絡を差し上げます。なお、それぞれの講座は一部を除き先着順となりますので、定員に達した場合にはお断りすることもあります。予めご了承ください。

## 4 修了証書の授与

修了された方には静岡大学より修了証書を発行します。

## 5 お問い合わせについて


講座内容や、その他受講に関するお問い合わせは、各講座の「問合せ」欄に記載されている連絡先をお願いいたします。

種別	講座名	日程	会場	ページ
教養を高める	多彩な視点から伊豆を学ぶ・知る [全5回]	5/16 (月)、7/19 (火)、9/6 (火)、10/25 (火)、2/7 (火)	静岡大学東部サテライト 【対面・オンライン併用開催】	6
	子どもの「やってみたい!」を支えるために: 遊びの中のリスクマネジメント	6/8 (水)	教育学部附属幼稚園園庭 (雨天時: 遊戯室)	7
	コミュニケーションについて考える ～言語活動によってつくられる私たちの世界～ [全5回]	9/3 (土)・8 (木)・10 (土)・17 (土)・18 (日)	オンライン開催 (Zoomミーティング)	8
	健康・幸福につながる情報学	11/12 (土)	浜松キャンパス	10
科学・自然に親しむ	私のミカン ～ミカンの通年管理教室～ [全5回]	5/17、7/5、9/6 11/8、3/7 (いずれも火曜日)	農学部附属地域フィールド科学教育研究センター	11
	ゲノム解析の最前線へようこそ! [全3回]	7/29 (金)、 8/5 (金)、 10/1 (土)	静岡キャンパスおよびオンライン開催 (Zoomミーティング)	12
	作って学ぶ、工学部の化学実験	7/30(土)、31(日)	浜松キャンパス	14
	紅茶作りに挑戦しよう	8/2 (火)	農学部附属地域フィールド科学教育研究センター	15
	体験!大学の化学実験 [全2回]	8/20(土)・21(日)	静岡キャンパス	16
	愛おしさから読み解くくだものの多様性 ～園芸と民藝の融合～	8/27 (土)	健康文化交流館「来・て・こ」	17
	静岡大学キャンパスミュージアム公開講座2021 [全5回]	10/8・15・22・29、11/5 (いずれも土曜日)	静岡キャンパス	18

種別	講座名	日程	会場	ページ
身体を動かす	安心登山のための地図と地図アプリ活用術 (初級編)	5/14 (土)	静岡キャンパス屋内外	19
	安心登山のための地図と地図アプリ活用術 (中級編)	5/28 (土)	静岡キャンパス屋内外	20
	安心登山のための読図とナビゲーション (中級編)	12/10 (土)	藤枝市石谷山(通称びく石)周辺の里山	21

### その他の大学開放事業

- サイエンスカフェ in 静岡 .....24
- 浜松RAIN房 ものづくり理科地域支援ネットワーク .....26
- しずおか哲学Café .....27
- 死生学カフェ .....27
- 静岡大学・読売新聞連続市民講座 .....28
- 静岡大学・中日新聞連携講座 .....28
- 静岡大学東部市民講座 .....29
- 市民開放授業 .....30

多彩な視点から伊豆を学ぶ・知る Izu: Nature and Culture	
講座内容	2020年7月、「地域×大学のプラットフォーム」の伊豆地域の拠点として立ち上がった静岡大学東部サテライト。地域の学びの場として、自然科学・人文社会科学・文学・福祉といったあらゆる分野から伊豆について学ぶ公開講座を開催します。
日 程	5月16日(月)、7月19日(火)、9月6日(火)、10月25日(火)、2月7日(火) [全5回] 18:00~19:30
講 師	未来社会デザイン機構副機構長 小山真人(火山学・理科教育・防災) 地域創造教育センター准教授 山本隆太(地理学・地理教育) 農学部教授 今泉文寿(砂防学・土石流) 人文社会科学部教授 小二田誠二(文学・民俗学・歴史学) 未来社会デザイン機構講師 内山智尋(地域福祉)
プログラム	5/16 「火山がつくった中伊豆の大地」(小山) 7/19 「伊豆の地域学習とジオパーク」(山本) 9/6 「伊豆半島における土砂災害」(今泉) 10/25 「伊豆文学の内と外 井上靖を中心に」(小二田) 2/7 「伊豆の地域福祉のあり方」(内山)
開催方法	対面開催とオンライン開催 (Zoomミーティング)
会 場	静岡大学東部サテライト (伊豆市青羽根65-1) ※対面の場合 ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
受講料	400円
定 員	20人(対面開催)、90人(オンライン開催)
対 象	一般市民
申込方法	電話・FAX・インターネットのいずれかによりお申し込みください (先着順)。 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="margin-right: 20px;">                         ☎電話 0558-79-3500                          (平日10:00~16:00)                          ☎FAX 0558-79-3201                     </div>  </div> ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、年齢、電話番号、希望される回を明記してください。 ※インターネットでの申し込みは上記QRコードまたは <a href="https://forms.gle/Ry7xnD9j2wqFFQ2WA">https://forms.gle/Ry7xnD9j2wqFFQ2WA</a> にてお申し込みください。 オンライン受講を希望される方には、開催日前にメールにて視聴情報を案内します。
申込期間	4月1日(金) ~ 5月10日(火) まで
問 合 せ	静岡大学東部サテライト ☎0558-79-3500 (メール) <a href="mailto:izu-info@adb.shizuoka.ac.jp">izu-info@adb.shizuoka.ac.jp</a>
後 援	静岡県教育委員会、伊豆市教育委員会 (予定)



## 子どもの「やってみたい!」を支えるために： 遊びの中のリスクマネジメント

Support children to take challenge:  
Risk management for children's play

講座内容	子どもには豊かな経験をさせたいが、ケガも心配。豊かな体験と事故防止を両立するにはどうしたらいいのでしょうか?この講座は満2～4歳のお子さんと一緒に参加できます。お子さんが園庭で遊ぶ様子の映像を見ながら、リスクに対するご自身の気づきや「やってみたい」を支えながら事故を防ぐ見守りの方法を実践的に学びます。また、ベテラン保育者の現場の知恵をご紹介します。大人向けの講座の間は預かり保育(満2～4歳)もあります。
日 程	6月8日(水) 9:30～11:30
講 師	教育学部附属幼稚園副園長 柴田知江(幼児保育) 他 教育学部教授 村越 真(リスクマネジメント)
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学教育学部附属幼稚園園庭(雨天時:遊戯室) (静岡市葵区大岩町1番10号)
受講料	無料
定 員	20人
対 象	小学校就学前の子どもの保護者(満2～4歳のお子様の同伴可)
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-6347 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp <input type="text" value="葉書"/> 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(できるだけ携帯電話)、メールアドレス(ある場合)、年齢、講座名、預かり保育(満2～4歳)の希望の有無、来場手段、お子様同伴の場合は、お子様の氏名(ふりがな)、年齢を明記してください。
申込期間	4月1日(金)～5月27日(金)
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## コミュニケーションについて考える ～言語活動によってつくられる私たちの世界～

What is Communication?: Our world is constructed  
by our language activities

講座内容	言語教育や哲学においては、これまで、言語観の検討は重要課題でした。言語やコミュニケーションについて考えることは、私たちの生の営みと密接に関係しており、ごく日常的な事柄でもあります。本講座では、日本語教育学、教育学、哲学を専門とする講師陣が各領域の言語観の変遷について分かりやすく示しながら、「コミュニケーションとはどのようなものか」ということを学際的な視点から考えていきます。
日 程	9月3日(土)・8日(木)・10日(土)・17日(土)・18日(日) [全5回] 13:00～15:00 (8日のみ18:00～20:00)
講 師	国際連携推進機構助教 佐川祥予(ナラティブ分析、日本語教育学) 教育学部准教授 藤井基貴(教育学、哲学) 情報学部教授 吉田 寛(哲学) 大阪大学国際教育交流センター教授 義永美央子(応用言語学、日本語教育学) 大阪大学国際教育交流センター教授 西口光一(言語哲学、日本語教育学)
プログラム	9/3 「ストーリーとしての現実世界」(佐川) 9/8 「歴史の流れにみる言語観の変遷」(藤井) 9/10 「ウィトゲンシュタインの「言語ゲーム」」(吉田) 9/17 「なぜ言語観の検討が必要なのか～日本語教育学の視点から～」(義永) 9/18 「ことばを交わすこと、言葉、存在～ことば学は言語教育に何を教えているか～」(西口)
開催方法	オンライン開催 (Zoomミーティング)
受講料	3,100円
定 員	15人
対 象	言語に関心がある一般市民、学生、研究者

申込方法	下記専用ウェブフォームよりお申込みください。(先着順)。 (ウェブ) <a href="https://forms.gle/Xk2xDgiAnSDhLW9SA">https://forms.gle/Xk2xDgiAnSDhLW9SA</a> ※右記QRコードからもお申込みいただけます。 ※受講定員の関係上、申込締め切り後、受講の可否についてメールでご連絡します。 ※視聴情報は申込者に通知します。
申込期間	7月1日(金)～7月15日(金)
問合せ	静岡大学国際連携推進機構 (メール) <a href="mailto:int-office@adb.shizuoka.ac.jp">int-office@adb.shizuoka.ac.jp</a>
後援	静岡県教育委員会



<p style="text-align: center;"><b>健康・幸福につながる情報学</b> Informatics in Leading to Health and Happiness</p>	
講座内容	日本の高齢者人口は30%に迫り、世界一の高齢社会となりました。そして今、寿命の伸長と相まって健康・幸福が注目されています。公開講座では、情報学がいかに健康・幸福な生活につながるのかを、情報学部3学科の各教員からお話しします。
日 程	11月12日(土) 10:35~12:00
講 師	情報学部教授 桐山伸也(人工知能学) 情報学部准教授 梶原千里(品質マネジメント) 情報学部助教 望月美希(地域社会学) 情報学部教授 遊橋裕泰(経営情報、マーケティング)
プログラム	10:35~10:50 「ケア情報学で創る健康・幸福な社会」(桐山) 10:55~11:10 「マネジメントシステムによる安全・安心な社会づくり」(梶原) 11:15~11:30 「『生きがい』から考えるこころの健康」(望月) 11:30~12:00 「パネルディスカッション」(遊橋)
開催方法	対面開催
会 場	浜松キャンパス共通講義棟 共21教室 ※会場までの地図は、P33の交通案内をご覧ください。
受講料	無料
定 員	70人
対 象	興味のある方ならどなたでも
申込方法	メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 (メール) <a href="mailto:chiiki-megumi@ml.inf.shizuoka.ac.jp">chiiki-megumi@ml.inf.shizuoka.ac.jp</a> (葉書) 〒432-8011 静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学情報学部地域連携推進室宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、年齢、職業を明記してください。
申込期間	10月1日(土) ~10月28日(金)
問 合 せ	静岡大学情報学部地域連携推進室 ☎053-478-1579 (メール) <a href="mailto:chiiki-megumi@ml.inf.shizuoka.ac.jp">chiiki-megumi@ml.inf.shizuoka.ac.jp</a>
後 援	静岡県教育委員会

## 私のミカン～ミカンの通年管理教室～

My mandarin tree

講座内容	庭先に果樹が植えてあるけど、世話の仕方が良く分からない！これから、果樹の栽培を始めてみたい！という方を対象とした講座です。一年を通じて、一緒に楽しく作業しながら、果樹栽培の基本的な知識と技術を習得しましょう。収穫時にはミカンのプレゼントもあります。
日 程	5月17日(火)、7月5日(火)、9月6日(火)、11月8日(火)、3月7日(火) [全5回] 13:30～15:30
講 師	技術部技術専門員 成瀬博規(果樹) 技術部技術職員 周藤美希(果樹) 農学部准教授 八幡昌紀(果樹園芸学)
プログラム	5/17 「着花管理」 7/5 「粗摘果」 9/6 「仕上げ摘果」 11/8 「収穫」 3/7 「整枝・剪定」
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
受講料	11,000円
定 員	10人 ※応募者多数の場合、抽選
対 象	一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <input type="checkbox"/> FAX) 054-644-4641 <input type="checkbox"/> メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書) 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、講座名を明記してください。
申込期間	4月21日(木) まで
問 合 せ	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500(センター事務室) <input type="checkbox"/> メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## ゲノム解析の最前線へようこそ!

Welcome to the frontiers in genome analysis

講座内容	ゲノムとは、親から子に伝えられる「遺伝情報の全体・総体」を意味する言葉です。一部のウイルスなどを除き、全ての細胞に含まれるゲノムはDNAという物質からできています。ゲノム解析とは、生物のDNAの配列情報を読み取って、そこに書かれた遺伝情報を総合的に明らかにすることです。本講座では、無害な微生物からDNAを抽出して観察し、そのDNAの配列情報をどのように解析するかを体験してもらうことにより、最先端のゲノム解析技術や生物情報科学に関する基礎的知識と考え方を身につけてもらうことを目的としています。	
日 程	7月29日(金)、8月5日(金)、10月1日(土) [全3回] 10:00~17:00 (10/1は10:00~11:00)	
講 師	グリーン科学技術研究所特任助教 グリーン科学技術研究所准教授 技術部技術専門職員 技術部技術職員 技術部技術職員 グリーン科学技術研究所研究補佐員	兼崎 友(微生物学) 道羅英夫(ゲノム科学) 森内良太(生命科学) 村野宏樹(植物生理学) 伊藤由希子(生物科学) 鈴木智子(生命科学)
プログラム	7/29 「微生物からゲノムDNAを抽出して可視化する」 (兼崎・森内・伊藤) 8/5 「ゲノムDNAの配列を解読する」(道羅・村野・鈴木) 10/1 「ゲノム解析の結果について(オンライン)」(兼崎)	
開催方法	7/29、8/5は対面開催 10/1はオンライン開催 (Zoomミーティング) ※オンライン視聴情報は第2回開催日に通知します。	
会 場	静岡大学静岡キャンパス グリーン科学技術研究所遺伝子実験棟 P1実験実習室・セミナー室 ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。	
受講料	無料	
定 員	12人	
対 象	静岡県内高校生	

申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください。 静岡大学グリーン科学技術研究所 遺伝子実験棟管理室宛 ☎(FAX) 054-238-4926 ✉(メール) gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp ※3日間とも参加できる方に限ります。参加希望者は高校を通して申し込んでください。なお、申込者は各校2名までとし、多数の場合は学校単位で抽選とさせていただきます。
申込期間	6月13日(月)～7月1日(金)
問合せ	静岡大学グリーン科学技術研究所 遺伝子実験棟管理室 ☎054-238-4926 ✉(メール) gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp
後援	静岡県教育委員会

## 作って学ぶ、工学部の化学実験

Experience of synthesis experiment at faculty of engineering

講座内容	地域で学ぶ中高生を対象に、現在学んでいる理科の内容が大学での学習内容にどのようにつながっているのかを理解できる場を設けます。本講座では工学部2年生が受講する化学実験の「色素の合成と染色」を通して、実験での学びを経験することにより、自身の学ぶ理科の重要性を理解することを目的とします。
日 程	7月30日(土)、31日(日) 14:00~17:00 ※両日とも内容は同じ
講 師	工学部教授 植田一正(有機化学) 技術部技術専門職員 草薙弘樹(有機化学) 技術部技術専門職員 早川敏弘(有機化学)
テ ー マ	色素の合成と染色
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学浜松キャンパス 工学部8号館 化学第2実験室 ※会場までの地図は、P33の交通案内をご覧ください。
受 講 料	無料
定 員	各回20人
対 象	中学生・高校生(保護者同伴可)
申込方法	メールによりお申し込みください。 静岡大学工学部共通講座化学分野 植田一正宛 (メール) ueda.kazumasa@shizuoka.ac.jp ※希望日、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、講座名を明記してください。
申込期間	6月25日(土) ~ 7月24日(日)
問 合 せ	静岡大学工学部共通講座化学分野 植田一正 (メール) ueda.kazumasa@shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会



<h2 style="text-align: center;">紅茶作りに挑戦しよう</h2> <p style="text-align: center;">The challenge of making black tea</p>	
講座内容	お茶には色々な種類がありますね。その種類は製造方法の違いから大きく三つに分けられます。不発酵茶、半発酵茶、発酵茶の三つです。同じチャの葉から、製造方法を変えることで、緑茶も紅茶もできるんですよ。今回は藤枝フィールドの茶畑で採れた茶葉を使って、紅茶作りを体験し、茶について学びます。
日 程	8月2日(火) 13:30～16:00
講 師	農学部教授 稲垣栄洋(作物) 技術部技術専門員 西川浩二(作物) 技術部技術専門職員 成瀬和子(作物)
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター 藤枝フィールド ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
受講料	1,000円
定 員	20人 ※応募者多数の場合、抽選
対 象	小学生とその保護者、一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <input type="text" value="FAX"/> 054-644-4641 <input type="text" value="メール"/> nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp <input type="text" value="葉書"/> 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室宛 ※参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢(学年)、郵便番号、住所、電話番号、FAX、メールアドレス、講座名を明記してください。
申込期間	4月1日(金)～5月31日(火)
問 合 せ	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500(センター事務室) <input type="text" value="メール"/> nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

<h2>体験!大学の化学実験</h2> <p>You can enjoy Chemical Experiment for University Curriculum</p>	
講座内容	大学の専門実験実習で行われている化学実験を体験頂くことができます。「水の分析実験」では水溶液中のカルシウムとマグネシウムの定量実験を行います。「ルミノールの合成と発光実験」では推理小説やドラマでおなじみのルミノールを合成し、合成したルミノールを用いた化学発光の実験を行います。どちらか1日だけの参加も可能です。
日 程	8月20日(土)、21日(日) [全2回] 10:00~16:00
講 師	グリーン科学技術研究所教授 近藤 満 (無機化学、錯体化学)
プログラム	8/20 「水の分析実験」 8/21 「ルミノールの合成と発光実験」
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学静岡キャンパス 共通教育C棟 205室北 (理学部化学科専門実験室) ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。
受講料	無料
定 員	30人
対 象	中学生、高校生(保護者・引率教員の同伴可)
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください(先着順)。 静岡大学グリーン科学技術研究所(理学部化学科) 近藤 満宛 〔FAX〕054-238-3045 〔メール〕kondo.mitsuru@shizuoka.ac.jp ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、生年月日、受講希望日を明記してください(1日のみの参加でも可)。
申込期間	5月1日(日) ~ 7月24日(日)
問 合 せ	静岡大学グリーン科学技術研究所(理学部化学科) 近藤 満 ☎054-238-4763 〔メール〕kondo.mitsuru@shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## 愛おしさから読み解くくだもの多様性 ～園芸と民藝の融合～

Appreciate a diversity of fruit culture with your sense of intimacy  
-A fusion of Engei and Mingei-

講座内容	我々が普段小売店で購入できるくだものは、膨大な品種の中のごく一部。流通市場の中で大量に生産される今はやりのメジャー品種のみにすぎません。くだもの多様性を楽しみ味わうためには、まずは消費者に多くの種類の中から自分のお気に入りを探してもらい、「欲しい!」という要求を伝えてもらわなければなりません。民藝の品に我々が惹かれるのは、それを使用することにより、ものと一体となり、「愛おしい」と思う気持ちが生ずるからだそうです。くだものが民藝品のように人々の生活に寄り添う特別なものになってほしいという思いを携え、6年目となった本講座を今年も続けていきます。本年は、新たにカカオについての講座を開催し、さらにたくさんの皆さんにくだもの世界の奥深さを知っていただこうと思います。
日 程	8月27日(土) 13:30～16:30
講 師	農学部准教授 松本和浩(園芸学) (株)シーポイント代表取締役 野澤浩樹
テ ー マ	チョコレートだけじゃない!カカオの知られざる多様な世界
開催方法	対面開催
会 場	健康文化交流館「来・て・こ」302活動室 ※会場までの地図は、P35の交通案内をご覧ください。
受講料	無料
定 員	30人
対 象	くだもの歴史、品種、味等の多様性またはそれらを活かした地域活性化に興味がある消費者、生産者
申込方法	電話によりお申し込みください(先着順)。 健康文化交流館「来・て・こ」宛 TEL 054-202-4300(日曜を除く9:00～21:30) ※氏名、住所(市町村まで)、電話番号、受講理由をお知らせください。
申込期間	6月20日(月)～8月19日(金)
問 合 せ	健康文化交流館「来・て・こ」 ☎054-202-4300
共 催	健康文化交流館「来・て・こ」
後 援	静岡県教育委員会

## 静岡大学キャンパスミュージアム公開講座2022

A lecture open to the public in campus museum of Shizuoka University

講座内容	静岡大学の静岡キャンパスは有度山西麓のユニークな環境に立地し、豊かな自然と歴史遺産がいたるところにあります。静岡大学キャンパスミュージアムでは、こうしたキャンパス資源を教育や地域との連携に生かすことを視野に、生物調査などを実施してきました。講座では、本学等の教員を講師として、キャンパスの自然と歴史遺産を現地で観察しながら調査研究成果を紹介したり、キャンパスミュージアム内でスライドや標本での観察を行います。
日 程	10月8日(土)・15日(土)・22日(土)・29日(土)、 11月5日(土) [全5回] 10:00~12:00
講 師	理学部非常勤講師(ふじのくに地球環境史ミュージアム教授) 岸本 年郎(昆虫分類学) 理学部准教授 徳岡 徹(環境応答学) 人文社会科学部教授 山岡拓也(考古学) 理学部准教授 石橋秀巳(地球科学) 技術部 宮澤俊義(生物学・放射線)
プログラム	10/8 「キャンパス内のアリ探索」(岸本) 10/15 「大学構内の植物探訪」(徳岡) 10/22 「石器の見方~石器の作り方と種類~」(山岡) 10/29 「岩石鉱物から探る静岡の火山」(石橋) 11/5 「地上最強生物クマムシの観察と実験」(宮澤)
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学静岡キャンパス キャンパスミュージアム ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。
受講料	1,200円(小中高生は無料)
定 員	20人
対 象	一般市民、学生、小中高生(中学生以下は保護者同伴)
申込先	メール・FAX・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="checkbox"/> (メール) su-museum@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> (FAX) 054-238-4312 <input type="checkbox"/> (葉書) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学学術情報部研究協力課宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、受講したい講座名及びプログラムを明記してください。
申込期間	9月1日(木) ~ 9月16日(金)
問 合 せ	静岡大学学術情報部研究協力課 ☎054-238-4316 <input type="checkbox"/> (メール) su-museum@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## 安心登山のための地図と 地図アプリ活用術（初級編）

How to use map and map application  
for safe mountaineering: Basic

講座内容	昔から山歩きの際には地図とコンパスを携帯しようと言われてきましたが、それらを効果的に使うには熟練が必要でした。しかし時代は進み、スマホと登山用地図アプリが普及したことによって地図読みがより身近になりました。地図アプリは直感的に使い、殆どの場面では誰でも問題なく扱えます。当講座では地図アプリ使用の際の注意点、知っておきたい地図の基礎知識を身につけます。iOSもしくはAndroidのアプリ「ジオグラフィカ」をインストールした、Wi-Fiなしで通信できるスマートフォンをお持ちください。机上講習の後、少し大学構内で実習します。歩きやすい靴でお越しく下さい。
日 程	5月14日（土） 9:30～16:00
講 師	プロアドベンチャーレーサー 宮内佐季子（野外活動） 教育学部教授 村越 真（リスクマネジメント）
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学静岡キャンパス屋内外 ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。
受講料	2,000円
定 員	40人
対 象	スマホやタブレットの地図アプリを利用して登山を楽しみたいと考える市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください（先着順）。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-6347 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp <input type="text" value="葉書"/> 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係宛 ※氏名（ふりがな）、当日連絡がつく携帯電話番号、年齢、講座名、来場手段、メールアドレス（スマホで添付ファイルを受け取れるもの）、当日使用するスマホの種類 iPhone/androidを明記してください。
申込期間	4月1日（金）～ 4月25日（月）
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
共 催	特定非営利活動法人M-nop
後 援	静岡県教育委員会

## 安心登山のための 地図と地図アプリ活用術（中級編）

How to use map and map application  
for safe mountaineering: Advanced

講座内容	<p>スマホの登山用地図アプリは便利で、今や山の必須装備とも言えます。当講座では、地図アプリを使ってナビゲーションする際に画面を見る回数を最適化し、必要な情報をしっかり読み取るための技術を身につけます。また、道迷いを想定した訓練も行います。スマホのアプリ「ジオグラフィカ」に、事前にメールでお送りするgpxファイルを「トラック」として表示させてお持ちください。机上講習の後、4時間ほど山で実習します。登山道を外れる区間もありますので、山を歩く装備（山を歩ける靴、かっぱ上下、手袋、アイウェア（眼鏡等目を守れるもの）、ヘッドランプ、救急セット）が必要です。初級編の学習内容習得を前提として実施します。</p>
日 程	5月28日（土） 9:30～16:00
講 師	プロアドベンチャーレーサー 宮内佐季子（野外活動） 教育学部教授 村越 真（リスクマネジメント）
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学静岡キャンパス屋内外 ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。
受講料	3,300円
定 員	20人
対 象	スマホやタブレットの地図アプリを利用でき、初級編（5月14日開催）の内容を習得している方
申込方法	<p>FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください（先着順）。</p> <p>〔FAX〕 054-237-6347</p> <p>〔メール〕 kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp</p> <p>〔葉書〕 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係宛</p> <p>※氏名（ふりがな）、当日連絡がつく携帯電話番号、年齢、講座名、来場手段、メールアドレス（スマホで添付ファイルを受け取れるもの）、当日使用するスマホの種類 iPhone/androidを明記してください。</p>
申込期間	4月1日（金）～ 5月9日（月）
問 合 せ	<p>静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422</p> <p>〔メール〕 kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp</p>
共 催	特定非営利活動法人M-nop
後 援	静岡県教育委員会

## 安心登山のための読図と ナビゲーション (中級編)

Advanced course of navigation and map reading skill  
for mountaineering

講座内容	依然として山岳遭難の原因の多くを道迷いが占めています。本講座では、地形図の基礎知識を持ち7km程度を歩き通せる登山者を対象に、藤枝市内の里山で実践的なナビゲーション技術を伝授します。現地集合・現地解散です(駐車場あり、路線バス利用可)。本講座は日本オリエンテーリング協会(JOA)ナビゲーションスキル講習シルバーレベル対象講習で、本講座修了者はJOAナビゲーションスキル検定(シルバーレベル)を受検できます。検定詳細は申込者に連絡しますが、「www.orienteering.or.jp/ni」でもご確認いただけます。
日 程	12月10日(土) 9:30~16:30
講 師	教育学部教授 村越 真(リスクマネジメント) オリエンテーリング元日本代表選手 小泉成行(野外活動)
開催方法	対面開催
会 場	藤枝市石谷山(通称びく石)周辺の里山 ※詳細は受講者にお知らせします。
受講料	3,900円(交通費は別に自己負担)
定 員	20人
対 象	①②③の条件をすべて満たした方 ①過去に本学開催の公開講座の初級編を受講した方(安心登山のための地図と地図アプリ活用術(初級編)を含む)、又は地形図の基礎知識がある方②登山経験者で7km程度を無理なく歩ける方、③YouTubeによる事前学習(予習)が可能な方
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="checkbox"/> FAX) 054-237-6347 <input type="checkbox"/> メール) kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(できるだけ携帯電話)、メールアドレス、年齢、講座名、過去受講した初級編受講年月日(わかる場合)を明記してください。
申込期間	10月24日(月) ~11月23日(水)
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 <input type="checkbox"/> メール) kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
共 催	特定非営利活動法人M-nop、(公社)日本オリエンテーリング協会
後 援	静岡県教育委員会





---

# その他の 大学開放事業

---

静岡大学では、公開講座以外にも、それぞれの学部などで市民向けのさまざまな催しをおこなっています。ここではその一部を紹介します。

# サイエンスカフェ in 静岡

## ■サイエンスカフェとは？

「サイエンスカフェin静岡」は、主に本学理学部の研究者を講師に迎え、最先端のサイエンスの話を楽しみながらコーヒーを楽しむカフェとして、2006年12月にオープンしました。中高生から熟年の方々まで幅広い世代に、身近な興味ある話題から普段触れることのない最先端科学まで、多くの話題を取り上げることで、科学に対する興味や新しい視点を提示することができれば幸いと思い取り組んでいます。

現在は、オンライン配信にて開催しています。

皆様のご参加をお待ちしております。

■定員 200人(先着順)

■受講料 無料

■開催方法 Zoomによるオンライン配信

■申し込み方法 事前申し込み制

「サイエンスカフェin静岡」公式サイト内の予約フォームからお申し込みください。

■開講時間 18:00~19:30

■問い合わせ

サイエンスカフェ 13代目店長 松本剛昭(静岡大学理学部化学科)

TEL: 054-238-3080(理学部総務係)

E-mail: scafeweb@suml.cii.shizuoka.ac.jp

■サイエンスカフェin静岡の情報

ホームページ: <http://www.sci.shizuoka.ac.jp/sciencecafe/>

静岡テレビジョン: <http://sutv.shizuoka.ac.jp/subchannel/41>

(過去の動画をご覧いただけます)

Twitter: @SciCafeShizu34

■主催 静岡大学理学部

■サイエンスカフェin静岡 第34シーズン【オンライン講座】

話	開催日	タイトル	講師
152	3月31日 (木)	多彩なリアクションを示す分子 結晶の不思議な仕組み	理学部化学科 関朋宏
<p>ある特殊な有機分子からなる結晶に対してすり潰したり叩いたりといった機械的な刺激を与えると、グニャッと曲がったりパッと色が変わるなどの多彩な応答を示します。このような刺激応答性をもつ有機結晶の存在が知られたのはごく最近で、その研究は今まさに黎明期にあります。そんな刺激応答の不思議な仕組みを、最新研究を通じて紹介します。</p>			
153	4月28日 (木)	虚数の生み出す「玲瓏(れいろう) なる境地」	理学部数学科 足立真訓
<p>はじめて虚数を習った時「本当にあるの？使っているの？」と戸惑いませんでしたか？実は僕もそうでした。そんな虚数にリアリティと親しみを感じていただければと思い、複素数を用いた微分積分学（複素解析学）の魅力をご紹介します。途中、オイラーの公式、岡潔博士の研究など、マスメディアでも時々見かける話題にも立ち寄りませう。</p>			
154	5月19日 (木)	重なり合う量子の世界：「実在 するとは？」から「量子コンピュ ター」まで	理学部物理学科 富田誠
<p>量子力学はミクロな世界を記述する原理です。この原理は、「実在するとはどういうことなのか？」という一見あたりまえな世界観に疑問を投げかけます。一方、盗聴されない量子暗号、従来の計算機の性能を凌駕する量子コンピューターなどへの応用が期待されています。量子の世界を、光を主人公に数式を使わないで覗いてみたいと思います。</p>			
155	6月30日 (木)	微生物の作るナノマシン～セ ルラーゼとキチナーゼ～	農学部 応用生命科学科 中村彰彦
<p>植物や昆虫の殻はセルロースやキチンという糖が主要な成分であり、自然の中ではカビやキノコおよびバクテリアが分解して食べています。それらの微生物が細胞の外に生産するセルラーゼやキチナーゼという分解酵素は分解しながら糖表面を運動しています。小さな酵素に詰まっている運動機構の秘密について紹介します。</p>			
156	7月28日 (木)	微生物データサイエンスが切り 開く未来社会	国立遺伝学研究所 黒川顕
<p>微生物は地球上の至るところで群集を形成し、その環境における物質循環の基盤を担っています。微生物群集の構造変化は環境変化に鋭敏であるため、微生物群集は高精度な環境センサーとして捉えられます。この環境センサーを未来社会でどう活かすべきか？近年注目を浴びているマイクロバイオーム研究を例に挙げて、皆さんと一緒に考えます。</p>			

# 浜松 RAIN 房

## ものづくり理科地域支援ネットワーク

### ■浜松RAIN房とは？

地域ぐるみで「ものづくり・理科教育」を支援していくネットワークです。静岡大学工学部を中心に、市、浜松商工会議所、地元企業、市民グループなどとの連携を広げ、このネットワークで地域のイベントや講座などへの支援を行っていきます。

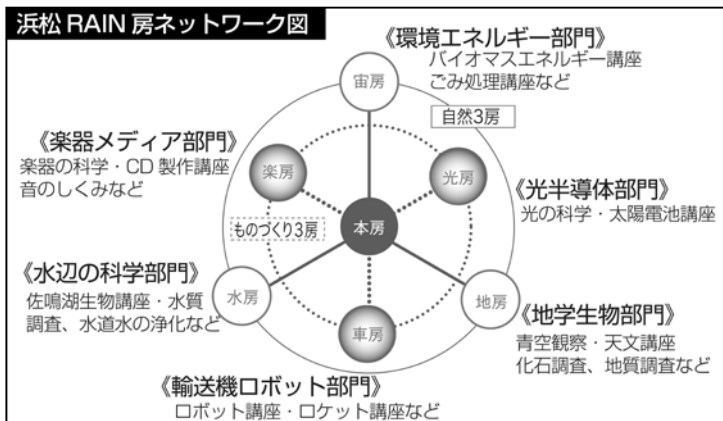
### ■浜松RAIN房のネットワーク

ものづくり3房（車房・楽房・光房）、自然3房（水房・地房・宙房）と本房の7つの房で構成されます（下図参照）。名称は、虹色の7色にかけて『レインボウ』としています（房＝クラスター：ネットワークのグループ）。RAIN房の『RAIN』は、RAIN=RAApport between Industry & Nature（産業と自然との協調関係）をあらわしています。

### ■どんなことをするのか？

浜松RAIN房では、ネットワークに連携する団体の情報を集約・発信するとともに、各地域でのイベント（ものづくり講座や理科実験）に教材の提供や講師の派遣などを行い、理科教育を身近に感じていただく活動を展開していきます。浜松RAIN房のホームページには、この地域で行われるものづくり・理科教室等の情報が掲載されています。ぜひご覧ください。

浜松RAIN房ホームページ <https://train1.eng.shizuoka.ac.jp>



### ■お問い合わせ

浜松RAIN房

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学工学部内

☎053-478-1759 / FAX053-478-1759

E-mail : [trainbow@shizuoka.ac.jp](mailto:trainbow@shizuoka.ac.jp)

<https://train1.eng.shizuoka.ac.jp/>

## しずおか哲学café

「しずおか哲学café」は、誰かが抱いている疑問を、みんなで立ち止まって考える場です。哲学の専門的な知識は必要ありません。一人ひとりの価値観や生き方を尊重しながら、対話を通じて問いを共有し、ともに考えましょう。

■開催方法 オンライン開催（Zoomミーティング）  
※感染状況により、対面での実施となる可能性もあります。

■開催日時 2022年偶数月第1土曜日（予定）  
15:00～18:00（入室：14:50～）  
※開催日時については決定次第、下記ウェブサイトにてお知らせします。  
<https://wpp.shizuoka.ac.jp/shizuoka-philocafe/>

■参加費 無料

■申込方法 「こくちーず」からお申し込みください。  
※HPもしくはFacebook (<https://m.facebook.com/shizuoka.philocafe/>) から申込画面にアクセスできます。

■問い合わせ 堂園俊彦（静岡大学人文社会科学部）  
E-mail : [dozono.toshihiko@shizuoka.ac.jp](mailto:dozono.toshihiko@shizuoka.ac.jp)  
※これまでのテーマなど詳細は、Facebookをご覧ください。

## 死生学カフェ

死生学カフェは、生きること、死にゆくこと、かけがえのないものを失うことなど、生と死にかかわる多様な課題について出会いと探究の姿勢を大切にしながら、対話を試みる場です。先駆的な試みとして全国的に注目されています。

■開催方法 オンライン開催（Zoomミーティング）

■開催日時 4月23日、7月23日、10月22日、2023年1月28日  
（すべて土曜日）15:00～18:00

■参加費 無料 ■定員 36人（先着順）

■申込方法 「こくちーず」からお申し込みください。  
※Facebook(<https://m.facebook.com/shiseigakucafeshizuoka/>) から申込画面にアクセスできます。

■問い合わせ E-mail : [shiseigakucafe@gmail.com](mailto:shiseigakucafe@gmail.com)  
<https://wpp.shizuoka.ac.jp/shiseigakucafe/>  
※これまでのテーマなど詳細は、FacebookやHPをご覧ください。

## 静岡大学・読売新聞連続市民講座

■開催時期 2022年6月～10月(予定)

※開催日時、テーマについては決定次第、下記のウェブサイトにてお知らせします。

<https://www.lc.shizuoka.ac.jp/index.html>

■会場 あざれあ(静岡県男女共同参画センター)

※新型コロナウイルス感染状況により、オンライン開催の可能性もあります。

■受講料 無料

■対象 一般市民

■問い合わせ 静岡大学地域創造教育センター  
地域人材育成・プロジェクト部門  
☎054-238-4817 [平日9:30～16:00]  
E-mail : kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

## 静岡大学・中日新聞連携講座

■開催時期 2022年10月～2022年1月(予定)

※開催日時、テーマについては決定次第、下記のウェブサイトにてお知らせします。

<https://www.lc.shizuoka.ac.jp/index.html>

■会場 静岡大学浜松キャンパス

※新型コロナウイルス感染状況により、オンライン開催の可能性もあります。

■受講料 無料

■対象 一般市民

■問い合わせ 静岡大学地域創造教育センター  
地域人材育成・プロジェクト部門  
☎054-238-4817 [平日9:30～16:00]  
E-mail : kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

# 静岡大学東部市民講座

静岡県東部は、世界文化遺産・富士山や伊豆半島ユネスコ世界ジオパークに代表されるように、独特の自然・文化を有する地域です。自然は恵みと災害という相反する二つの顔をもち、静岡では特にそれが顕著ですが、両者とうまく付き合うことで静岡独自の文化そして地域が形作られてきました。本講座では、県東部でも特に沼津や三島を中心としたエリアにスポットをあて、自然の魅力と文化について紐解きます。

■開催日 6月25日(土)

■テーマ 静岡の自然と文化

■プログラム

時間	タイトル	講師
13:00 ～14:30	ジオサイトからたどる沼津・三島の大地の歴史	伊豆半島ジオパーク推進協議会 専任研究員 遠藤大介
14:45 ～16:15	駿河湾沿岸地域の農耕文化の形成	人文社会科学部教授 篠原和夫

■会場 プラサヴェルデ(ふじのくに千本松フォーラム)  
4階407会議室

※状況によりオンライン開催に変更にする場合があります。

※会場までの地図は、P35の交通案内をご覧ください。

■参加費 無料

■定員 48人(先着順)

■申込方法

FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。

☎ FAX 054-238-4295

✉ メール kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

📄 葉書 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

静岡大学地域創造教育センター

地域人材育成・プロジェクト部門 東部市民講座係宛

※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、受講したい講座名を明記してください。

■申込期間 4月26日(月)～5月26日(水)

■問い合わせ 静岡大学地域創造教育センター

地域人材育成・プロジェクト部門

☎054-238-4817 [平日9:30～16:00]

E-mail : kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

# 市民開放授業

## ■市民開放授業とは

静岡大学の学生が受講している正規の科目の一部を一般市民の方に開放するものです。生涯学習の要請に応えるとともに、本学と地域社会の連携をより一層深めていくことを目的としています。

## ■市民開放授業の特徴

- 高等教育レベルの高度で体系的、先進的な内容を受講することができます。
- 大学の正規の授業科目を開放することから、大学での授業を理解するだけの学力を有していることを前提としています。ただし、高等学校などの卒業証明書の提出は必要ありません。
- 大学の正規の授業科目を受講していただきますが、単位の認定は行いません。したがって、単位認定試験は行いません。また、修了証明書等の発行も行いません。

## ■市民開放授業のメリット

- 静岡大学の正規学生と一緒に受講していただきますので、若い世代の学生と交流をもちながら、学ぶことができます。
- 構内の生協（食堂・書店など）や附属図書館を利用することができます。また、一時保育施設を利用することもできます（有料、静岡キャンパスのみ）。

## ■受講の方法

2022年度の前学期につきましては新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となりました。

後学期市民開放授業の実施については、今後の状況の変化に応じて慎重に検討し、実施する場合は9月下旬頃に静岡と浜松で事前説明会を行う予定です。詳しくはお問い合わせください。

## ■お問い合わせ・資料請求

静岡大学地域創造教育センター 市民開放授業係

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

TEL：054-238-4817 FAX：054-238-4295

E-mail：kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp



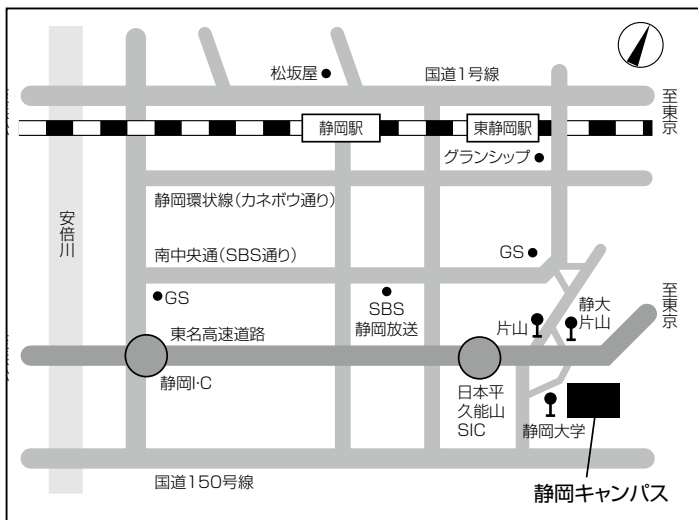
---

# 主要会場への アクセス

---

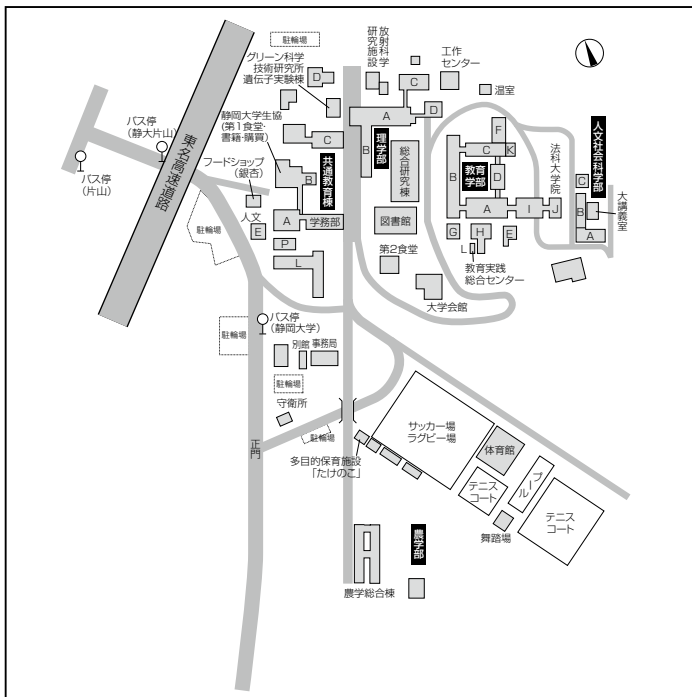
## ■静岡大学静岡キャンパス

所在地：静岡市駿河区大谷836



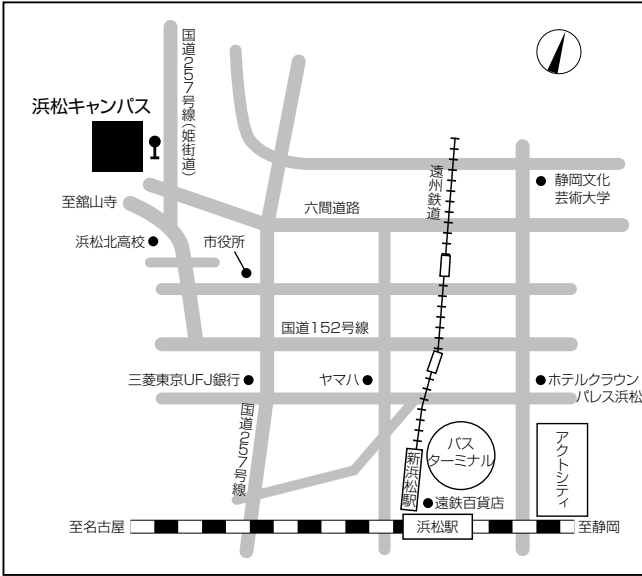
### 交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス8番乗り場から、「静岡大学」または「東大谷」行きに乗車し、「静岡大学」または「静大片山」バス停下車（所要時間約25分、1時間に5～7本運行）。※静岡駅午後発の「東大谷」行きバスは「静岡大学」バス停を経由しないため、「片山」バス停で降りてください。「片山」と「静大片山」バス停は位置が異なりますのでご注意ください。
2. JR静岡駅からタクシーで約15分。



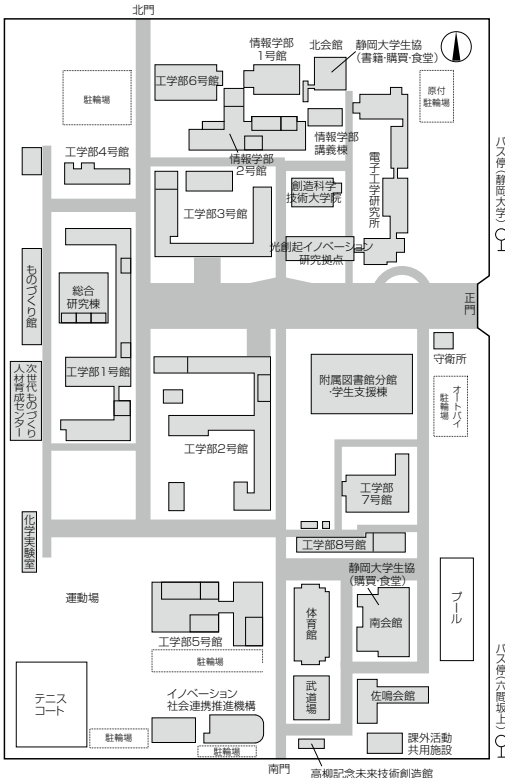
■静岡大学浜松キャンパス

所在地：浜松市中区城北3-5-1

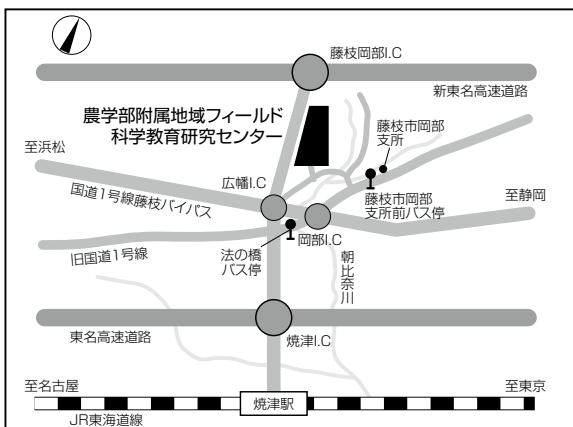


交通案内

1. JR浜松駅北口バスターミナルより、遠州鉄道バス15番または16番乗り場から乗車し(全路線)、「静岡大学」バス停車(所要時間約20分、1時間に10本程度運行)
2. JR浜松駅からタクシーで約10分。



## ■静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター

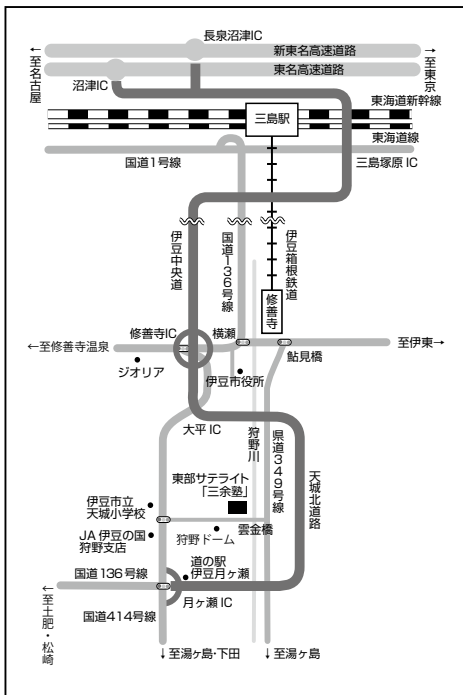


所在地：  
藤枝市仮宿63

### 交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス4番乗り場から、「藤枝駅前行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約40分）。
2. JR藤枝駅しずてつジャストラインバス2番乗り場から「新静岡行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約20分）。
3. JR焼津駅からタクシーで約15分。
4. 東名高速道路焼津インターから車で約10分、国道1号線藤枝バイパス広幡インターから車で約5分。

## ■静岡大学東部サテライト「三余塾」



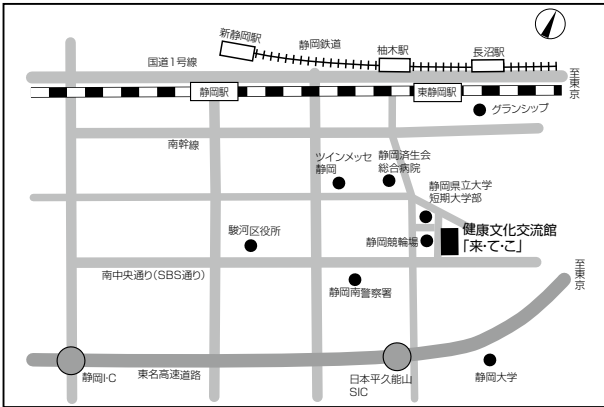
所在地：  
伊豆市青羽根65-1

### 交通案内

1. 伊豆縦貫自動車道大平インター、月ヶ瀬インターから車で約5分。
2. 伊豆箱根鉄道修善寺駅東海バス4番または5番乗り場から乗車し、「JA狩野支店」バス停下車徒歩3分（バス所要時間約16分）。
3. 伊豆箱根鉄道修善寺駅からタクシーで約15分。

## 健康文化交流館「来・て・こ」

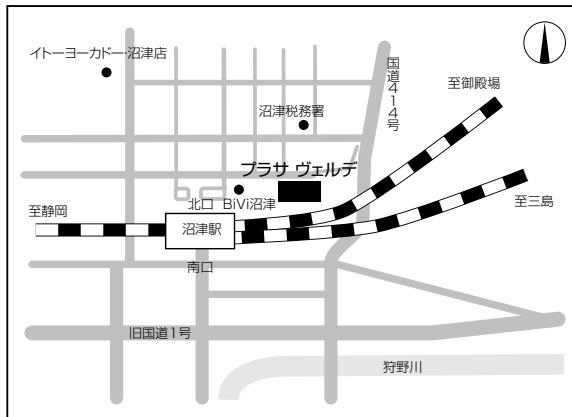
所在地：静岡市駿河区小鹿2-25-45



### 交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス8番乗り場から、「静岡大学」「東大谷」「ふじのくに地球環境史ミュージアム」行き(美和大谷線)に乗車し、「競輪場入口」バス停下車。
2. JR静岡駅南口しずてつジャストラインバス21番乗り場から、みなみ線(内回り、外回り)に乗車し、「小鹿営業所」バス停下車。

## プラサ ヴェルデ (ふじのくに千本松フォーラム)



所在地：  
沼津市追手町  
1-1-4

### 交通案内

JR沼津駅北口から徒歩3分







## 発行

---

静岡大学地域創造教育センター  
地域人材育成・プロジェクト部門

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

☎054-238-4817 FAX054-238-4295

E-mail: [kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp](mailto:kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp)

URL: <https://www.lc.shizuoka.ac.jp/>

パンフレットに掲載されている情報は 2022 年 2 月  
現在のものです。

都合により内容が変更される場合がありますので、事  
前に各講座の問い合わせ先へご確認ください。